

2025年9月21日 主日礼拝 <聖餐式>

司 会 ①熊谷兄 ②吉原兄 ③浜田兄(福原姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 讃美歌494番「わがゆく道」
(見よ私は新しいことを)(あなたは愛されるため)

使徒信条

聖 書 ① 使徒行伝12章6～11節 (P201)
②④ 伝道の書3章1～11節 (P923)
③ テモテへの第二の手紙1章1～8節 (P333)

音 楽 ① 西田玲美奈姉(V)
②③ アブラハム会(V)

メッセージ ① 「ペテロの脇をつついて起こし」 佐々木智行副牧師
②④ 「神のタイミングで」 小山英児教育牧師
③ 「再び燃えたたせなさい」 大川従道主任牧師

賛 美 「ただ信ぜよ」(聖歌424番) 献金
頌 栄 「主にハレルヤ！」 アーメン
祝 禱

「わたしの按手によって内にいただいた神の賜物を、
再び燃え立たせなさい。」(Ⅱテモテ一の六)

【大和ニュース】

- ・ 本日、青木家庭集会同窓会(3Fフェローシップ)、モーセ・ヨシュア会(12:30 3Fロビー)、SS教師会(12:45)、青年・ヤンチャ！ *CBS(石黒師) 14:00
- * 昨日より学生会の皆さんは、上田CCヘミショントリップに出発しています！(今晚帰還)
- * 聖餐式は受洗体験者のみお受けになれます。 * 宮田兄は、和歌山でご奉仕。
- ・ 本日、ヒズブランド書店は、工事のためロビー販売のみとなります。
- * 今週の祈禱会も大切に。水夜と木朝。説教は久保田副牧師。*CBS(小林師)・ヌイヌイ(木)
- ・ 土曜は花盛り！アブラハム会駐車場清掃(8:30)、会堂掃除(12:00)、聖歌隊(13:30)。
- * 主日礼拝人数 ①84人(217) ②294人(186) ③283人(232) ④28人=1324人
定例祈禱会 水曜70人(117) 木曜125人(66)=378人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

私の名前は「従道」。つぐみちと読みますが、チョウ先生は「じゅうどう」と言われ、中学時代は、「たてみち」とか「よこみち」とか呼ばれ、からかわれた。クリスチャンになってからは、「イエス様なる道に従う」ということで、胸を張った。(ちなみに、父は博道、兄は道雄、弟は正道、妻は道子。甥は道也、備道、直道と命名されたが、本物はイエス様(I am the way)。定冠詞がつく。) 私は牧師。毎週手紙を世界中からいただいて、励まされている。以下はそれ！

先週の礼拝で「ただ信ぜよ」を賛美した時、27年前に主のもとに召された父の証詞を思い出しましたので、お分かちさせていただきます。

父は山形県高畠で生まれ育ち、幼い頃は未信者の家庭に育ちました。昭和8年頃、その地でリバイバルが起こり、ホーリネス教団の方々が太鼓をたたきながら「ただ信ぜよ」を歌っていたのを観に行った事をよく話していました。

当時、父は6歳ぐらい。その後、父は苦難の道を通り、母と出会いました。母はすでにクリスチャンで、父を初めて教会へ誘い、その生れて初めての教会で歌われた聖歌がまさに「ただ信ぜよ」でした。幼い頃に聞いてから30年以上経っていましたが、その賛美を耳にした時、幼い頃、聞いたことを思い出し、聖霊の臨在に涙が止まらなくなり、父はここが自分の帰るところだと強く示されたと証していました。(大川評・これがリバイバルだ！！)

その時から父は主を信じて受洗、母と結婚し新しい人生を歩み始めました。まさに父は主の豊かな恵みと聖霊による憐みを受けて全く新しくされたのです。

そして先週のメッセージ「神は、すべての人が救われて真理を悟るに至ることを望んでおられる。」(イテモテ2:4)父の証詞を思い起こしながら、同じ主が今も働かれ救いとリバイバルを備えてくださっている事を信じ、心から感謝しました。先生のお働きの上にも、主の豊かな祝福を心からお祈りいたします。

私大川は中学時代から太鼓やトロンボーンで「ただ信ぜよ」を奏でながら、町中を行進した。毎日曜・夕方のこと、大声で集会案内もした。

☆皆さん！是非恵みの証詞を書いて下さい。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:Ⅱコリント12章～ガラテヤ5章 Bコース:雅歌1章～イザヤ書12章